

帯広病院 21-4111
 柳町医院 30-3111
 白樺医院 38-3500
 ケアセンター白樺 41-1165

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

無料低額診療

開始から8ヶ月55名利用

2事例を紹介

無料低額診療を開始して8ヶ月。今までに55名の方が無料低額診療を利用し、現在は38名の方が利用中です。無料低額診療を申請する理由は様々ですが、その中でも困難を抱えながら大変な生活を送っている方の事例をご紹介します。

事例①

妻のパート収入のみ 医療費支払困難

昨年末、友の会の方からの紹介があり、12月に無料低額診療の申請のための面談を行いました。夫婦2人暮らし配送業を行っていたA氏（40代男性）は以前に心筋梗塞となり、他院に入院。その時に糖尿病であることがわかり、心臓と糖尿病



相談に応じる職員(本文と写真は関係ありません)

の治療を行っていました。体力が衰え、以前のように働くことが出来なくなりました。収入も減ってしまい医療費に使えるお金がなく、受診を中断しがちとなっていました。いよいよ体調が悪くなり働くことが出来なくなつたため生活保護を取得し、治療を継続していました。その後、本人の働きたいという思いもあり、生活保護を打ち切り、就職しました。しかし、昨年11月に退職してしまつたため、収入が妻のパート収入のみとなつてしまい、医療費の支払いが困難となつてしまいました。失業により医療費の支払いが困難であることから、医療費負担金が減免となる国保法44条の適用になるのではないかと市役所へ相談に行きましたが、退職の理由が自己都合退職のため、適応にならないとのことでした。社会保障制度の充実と国保法44条がもっと使いやすい制度になるように、行政にも働きかけていか

なくてはいけないと感じた事例でした。現在は無料低額診療を利用しています。

事例②

受診を控える苦悩 手遅れに繋がる可能性

昨年10月に未収金患者の訪問を行いました。この訪問は、未収金を取り立てに行くのではなく、過去に未収金のある患者さんが現在どのような生活をしているのか、何か困ったことがないか、受診したくてもできないでいるのではないかなど何かあれば支援をしていくことを目的として行いました。訪問の対象となつた方で、60歳代男性のB氏は出血性胃潰瘍にて通院するも2009年から中断していました。ご自宅を訪ねると、ご本人が玄関に出てお話を伺いすることができました。現在無職で妻が働いていますが、国保の保険料を滞納していて、現在は無保険状態。体調について伺ったところ、3ヶ月くらい前から血便が出ているとのことでしたが、帯広病院へ受診したくても借金があるため行くに行けなかったと話されました。こちらからは、お金のことは心配せず、すぐに受診してほしいと伝え、翌日に受診し、無料低額

診療を利用していただくことができました。今回の事例を通じて、過去の未収があるために、受診したくてもできない患者さんがいること、もしかしたら、それが原因で手遅れになる可能性があることを痛感しました。

お困りの方は

十勝勤医協まで連絡を

この間の無料低額診療事業を通じて、「無年金で収入がなく、子どもに援助してもらっている」、「働きたくても仕事がない、働いているが低賃金など困難を抱えた生活を送りながら、医療費を払いたくても払えずに受診の機会を奪われている方が地域にいらっしゃるがわかりました。

今後、ますます受療権を守る取り組みが重要となります。みなさんのご近所やお知り合いに困っている方がいらつしやいましたら、十勝勤医協へご相談ください。

【帯広病院

事務課長

江口

献

利用できる医療機関

- ・十勝勤医協帯広病院
帯広市西9条南12丁目4番地
TEL (0155) 21-4111
- ・十勝勤医協白樺医院
帯広市白樺16条西2丁目7番地
TEL (0155) 38-3500

聴診器

この冬日本列島をおそっている寒波は、まさしく異常だ。とりわけ日本海側に降り積もる大雪は、甚大な被害をもたらしている。雪による死者の数も80人を超えた▼震災被災地の仮設住宅では水道管の凍結が相次ぎ「水が使えない」とか、仮設の平らな屋根に降り積もった雪は、高齢の住人を不安がらせる。いつにも増して一刻も早い春の到来が待ち望まれる▼重くのしかかるのは雪ばかりではない。今政府が突き進もうとしている消費税10%への道。「税と社会保障の一体改革」といながら良くなるものは何一つない▼それどころか、日本の経済をどん底へ突き落とすもの。そのことは15年前3%から5%へ引き上げた時に、国と地方の借金が一気に膨らんだことで実証済である▼さらに私達にのしかかるうとしてるのがTPP（環太平洋連携協定）への参加だ。こちらも政府は国益のためというが、十勝経済にとっても死活問題であり何としても食い止めたい▼政治の春は黙っていてもやってこない。みんなが声を出して世論を喚起し、政治を正していくしかあるまい。もう他人事ではないのだから。衆議院の解散・総選挙も近いようだ。

(隆)

道会
全学習会運動と実践を
共同組織と共に

1月28日、札幌コンベンションセンターにて全日本民医連総会議案を学ぶ全道集会に参加してきました。

全日本民医連の長瀬事務局長を迎え約500人が各地から集まり2年間の民医連活動の振り返りや新たな運動方針案を学



習しました。

前段に情勢を触れながら具体的な民医連活動の紹介があり特に私が印象的だったものをご紹介します。まず、自分自身も参加した東日本大震災や原発事故災害には6月時点で述べ1,500人以上の支援者を送り義援金は3・6億円を超え、復興に向け今もお全力で取り組んでいることや昨年からの十勝勤医協でも取得した無料低額診療事業は全国500ヶ所足らずしか取得していない中で民医連が半数以上していること。また、医療・介護・暮らしの崩壊とい

う事態の中でT・P・P問題や辺野古基地移設問題などを日本医師会やJ・Aなどと共同して取り組んだことでした。

運動方針案では、貧困や格差、少子高齢化社会、権利としての社会保障を確立すべく運動と実践を共同組織と共に進めることが重要であると学びました。地域に目を向け、お一人暮らしの方や高齢者の方が安心して住み続けられる街づくりを今後友の会の方々と共に頑張っていきたいと改めて強く感じた学習会でした。

【ヘルパーステーション
所長 村上あゆみ】

友の会を
紹介します

シリーズ⑤

西南友の会



定期的に開催される相談会

西南友の会は、十勝勤医協帯広病院の周辺町内会が活動範囲です。東西は西5条から西12条、南北は南9丁目から19丁目まで、それに新町の町内会が入ります。会員は902人、世帯数644世帯（世帯比18・3％）、二ユース宅配率100％です。帯広病院創設当時に入会された会員が多くいらつしやいます。

この地域は、十勝勤医協の民医連医療の充実・発展を担う拠点エリアの一つになっていると思います。そんな歴史性や地域性を考えながら、健康

相談会を年4回・会員拡大・会員の方の意見要望を反映する院所利用委員会への参加・世話人の慰労と会員の親睦を兼ねた親睦旅行（日帰り）等を年間活動として行っています。

しかし、解決しなければならぬ課題があります。それは活動を支える世話人の方が高齢化や移動、転居などで少なくなり、活動がスムーズに進められなくなってきたことです。2人の方がお手伝い下さることにになりましたが、なお、多くの方のご援助をお願い致します。

【西南友の会 田所 豊之】

白樺医院では無料低額診療を始めてから生活保護受給に至ったケースが3件あります。いずれの方も持病があり「医療を受けられる安心感」から、現在は生活も安定しています。

Aさんは40代の女性です。現在は高校生2人、中学生になるお子さん1人の4人暮らしです。昨年春頃から喘息発作の症状が悪化し、病院への受診回数も多くなりました。以前は知人と事業をしていましたが、その事業をやめた後は、飲食店を掛け持ちで働きながら預貯金を取り崩しなんとか生計を立ててきました。しかし、体調不良（気

管支喘息）が続き、仕事の継続が困難になりました。前年度はある程度の収入があったため、ひとり親世帯でも医療費負担

医療・介護の
現場から
シリーズ②

があり、家計を圧迫していました。そんな折、知人から無料低額診療の話聞き、「なんとか助けてほしい」との思いで白

樺医院に受診したと言います。面談では預貯金はほとんどなく、月額5万円程度の収入、家計は児童扶養手当、子ども手当でまかなっている状況が明らかにになりました。

面談の結果、「一度生活保護を受給し、病気を落ち着かせてから求職活動しましょう」となり、数回の無料低額診療を利用した後、生活保護を受給し、現在は安心して療養に専念しています。（事例は本人が特定されないよう一部改変しています）

【白樺医院
事務 倉部 太郎】

障害者
控

集団申請会が

開かれる

十勝社保協（十勝社会保障推進協議会）は、介護保険障害者控除集団申請会を帯広市内で開催しました。

これまで帯広市に届けられた申請（障害者控除対象者認定申請書）は、2月14日現在約840人。市担当者は、昨年実績の1,050人を上回る見込みだと話します。

2月10日と14日に行われた申請会には、両日合わせて5人の方が申請を済ませ、申請書を帯広市に提出しました。集団申請会に参加した

女性は、「このような制度を聞いたことがありませんでした。今回学んだことを身近にいる人に知らせたい」などと話されました。また、管内の介護施設に勤務するケアマネジャーの方も手続きの仕方や制度等を学ぶために参加されていました。

介護保険障害者控除認定書は、原則的に要介護認定を受けている方が対象になります。すでに障害者手帳等をお持ちの方でも、手続きをすることによって、控除額が増えることもあります。また、確定申告で還付請求により最大5年間遡って請求することができる場合があります。

あなたもボランティアに参加しませんか
ーボランティアさんを囲んでー

老人保健施設ケアセンター白樺でボランティア活動を行っている方から、どんなことをなさっているかを聞きます。

- ・とき：3月26日（月） 13時30分～
- ・ところ：十勝勤医協会館3階（帯広市西9条南11丁目1番地）

お問い合わせは（0155）21-4144まで

今回、社会保障の充実を求める署名用紙とそれに関連するチラシを入れさせて頂きました。

おじいちゃんおばあちゃんにも 知ってほしい子育て情報



第3回 離乳食から始まる食習慣

十勝勤医協帯広病院 研修医 大久保彩織



1歳半の娘の子育てをしている私の視点からのシリーズ。第3回目は離乳食のお話からその後一生大切になってくる食習慣についてです。

離乳食は5-6カ月頃から開始するのが一般的

です。それまでは果汁や白湯などは必要ないと今は言われています。7カ月だったからダメということではなく、その子とお母さんのリズムに合わせて「楽しく始めること」が大切です。1歳近くなってくるとさすがにどんなにおっぱいがたくさん出ていても必要な栄養素が足りなくなってくるので、バランスの良い離乳食も一緒に食べることが必要です。そして赤ちゃんにとっては食べる楽しみ、味覚を獲得していく大事な過程。将来の健康のためにも、赤ちゃんの時から薄味、素材の味を楽しめるよう気をつけましょう。さらに最近はアレルギーがある子どもが増えて、離乳食の段階にも気をつけるよう指導されていることが多く、卵や牛乳などは開始時期を遅らせる傾向にあります。離乳食の内容、時期もぜひお母さんと相談しながらお手伝いをお願いしたいと思います。

さらに虫歯の原因は大人からの虫歯菌が感染することと言われ

ています。口をつけた箸やスプーンであげるのはできるだけさけたいところ。もちろん噛み砕いてからあげるのはNG。お母さんが気をつけているのに周りがやってしまうはお母さんの気持ちにも虫歯予防にも大きなダメージになってしまいます。



最後に今は“卒乳”という考え方が主流で離乳食が完了しても、おっぱいをやめないといけなわけではなく、その子が自然にやめられるタイミングを大事にするようになっていきます。おっぱいによるコミュニケーションはとても大きなものなので、しっかりとそれに代わるコミュニケーションがとれるような準備も必要だと、おっぱいが大好きな娘を見ているとつくづく感じます。

子育てに関わることは、自分の生活習慣を振り返るとてもいいきっかけにもなるかと思っています。ぜひ食習慣、口腔ケアなどご自身の健康も一緒により良いものにしていただけたらと思います。



柳町医院の待合室にて、3月30日まで「矢内万喜男写真展」を開催中です。矢内万喜男さんは、N

柳町病院

待合室で写真展を開催

HKの報道カメラマンとして帯広放送局に勤務されていたことがありました。報道局ニュースセン

ターでの勤務では、91年の湾岸戦争解放直後の映像をクウェートから伝えました。しかし、同年6月の雲仙普賢岳噴火の取材中に火砕流に巻き込まれ、帰らぬ人となりました。写真展は、矢内さんと生前、山登りなどで親交の深かった



帯広病院

第5回看護師復職支援セミナー やっぱり看護っていいな

今年で5回目ですが、年々参加者が減少傾向にあるこのセミナー。今では管内にある複数の医療機関が度々開催しており、潜在看護師さんに復職の

チャンスが増えていることがうかがえます。とはいえ、十勝で最初に復職支援セミナーを開いたのは十勝勤医協です！潜在看護師の掘り起しを目的に今年も開催しました。

今年は9名の参加で、平均ブランク11年。医療現場の変遷に目を丸くする姿が印象的でした。また、介護実技を山上登介護主任が、救急の実技を中原睦看護師が講師になったのも例年と違った

特徴で、指導を通して学ぶ機会になりました。毎年紹介している看護活動ムービーでは、患者さんを思い出して職員の方々が感動してしまう恥ずかしい場面もありましたが、生き生きとした看護が伝わったようで、「やっぱり看護っていいな」と言っていました。今年も講義や院内見学で多職種の協力があつたおかげで、参加者から喜ばれ「これからもセミナーを続けて欲しい」「もう一度働きたいと思った」という感想をいただきました。

【帯広病院

病棟部長 野口 寿恵】

仲間らでの実行委員会が全国各地で写真展を開催しており、今回は音更北友の会が後援となって柳町医院で開催することとなりました。

矢内さんが残した大雪や日高の山並みや花、小さな生き物たちの写真を展示していますので、通院以外でもお気軽にお立ち寄り下さい。

なお、柳町医院の待合室は、友の会のみなさんにも開放していますので、利用を希望される方はご相談下さい。

【柳町医院

事務長 山本 圭介】

賛同頂ける方は、署名し地域の友の会事務局までお届けください。

友の会連絡会「ナー」 〇二五五二一四一四四 生き生き広場

新年総会で 元気に今年も

東友の会



「今年こそ良い年に！」
とのおもいを胸に「出足

早く」と1月8日東福祉
センターで新年総会を開
きました。

参加者の皆さんの協力
で、オードブルつくりな
ど準備も順調に進み、11
時より総会。来賓の友の
会連絡会副会長の村上隆
久さんのご挨拶で情勢も
学習。

昨年の活動報告、決算、
今年の活動計画、予算、
役員選挙など議事もスム
ーズに、活発な意見も出
され、「今年も体育の日
にバス旅行しよう」「健

康相談会もしたい」と決
まりました。

その後、楽しい懇親会。

富士山を合唱してから乾
杯。おすし、オードブル、
美味しい各種お酒、ビー
ル等々を堪能してから、
ひらがなビンゴやじゃん
けんゲーム、野菜ころが
しで大笑い、豪華？景品
も出て、すっかり打ち解
け合いました。百人一首
やトランプなど2時頃ま
で仲良く遊びました。リ
ングブルを持ってきてく
れた方やお友達を誘って
きてくださった方もいて、
会員さんも1人増えました。

【東友の会 山口久美子】

ふまねつと運動後 相談会で学習

広尾友の会

1月20日午後から広尾
町丸山寿の家において、
広尾友の会の「健康相談
会」が開催され、12人の
会員が参加しました。



14時から「ふまねつと
運動」を行い、15時から
帯広病院の進藤智美看護
師と福田源生事務員から
「高血圧と脳梗塞につい
て」などについて説明を
受けました。

性は、測定後の数値が高
いので病院に行ってきた
とのことでした。

「高血圧と脳卒中の関係」
「脳卒中の種類」の説明
では、「内の主人が脳卒
中で長く入院していた」
など、身内の方の経験談
の発言もあり、参加した
会員は真剣に聞き入って
いました。また質問のコ
ーナーでは、脳ドッグの
受診の仕方などについて
の質問などもありました。

【広尾友の会 前崎 茂】

頭の体操

□眠□休
□由□在
□念□想
□男□女
□練□管

□身□霊
□信□疑
□立□歩
□材□所
有□無□

リスト

象・無・桃・半・全・自・句
適・善・手・節・独・不

次の□にリストから選
んだ漢字を入れて四字熟
語を完成させてください。

(同じ漢字を繰り返し使
ってできる四字熟語です)
リストに残った漢字を組
み合わせてできる言葉が
答えとなります。

○の中に文字を入れて
ください。

出題者は霜村英靖さん
(帯広市)です。

【ヒント】

3月3日はひな祭りです。

【答 え】

○の○○(漢字で記入
してください)

【応募方法】

解答とお名前、住所、
電話番号をハガキか電子

メールで、左記へお送り
ください。

宛 先

○郵 送

〒080-0019

帯広市西9条南11丁目

十勝勤医協会館内

友の会ニュース編集部

○電子メール

soshiki@tokachi-kin-

ikyoor.jp

【賞 品】

抽選で10人の方に、千
円分の図書カードをお送
りします。

【締め切り】

3月20日(当日消印有
効)。発表は第336号(5
月号)紙上です。

【第336号の当選者】

答えは「冬至南瓜」で
した。

読者の声

国民の生活を
分かってほしい

白岩千加子さん(幕別町)
寒い日が続きます。い
つも友の会ニュースを読
ませて頂いています。
私も3月で65歳になり
仕事を辞めました。年金
や介護保険、医療費の値
上げなど国はもつと底辺
の国民のことを知ってほ
しいです。

国の施策の軟弱
少子化に直結

田口 裕子さん(帯広市)
新聞のコラムを読んで
いて、私の子育てのこと
を思い出します。あれか

お知らせください

転出入の多い季節になりました。
引っ越しなどで住所が変わった場合、
お読み頂いている友の会ニュースが
手元にお届けできないことがあります。
もし変更された時には、下記の
連絡先か友の会連絡会(0155-21-
4144)までご連絡ください。

各友の会連絡先

【音更東】菅原 一晴 〇一五五二一七〇九五
【音更西】増田 浩毅 〇一五五二一三八六〇
【音更南】坂本 恵子 〇一五五二一六二六三
【音更北】中嶋 晴子 〇一五五二一四二一九九
【土 幌】和田 鶴三 〇一五五二一四四三三五
【上士幌】山本 政俊 〇一五五二一三〇八九
【新 得】土山 武志 〇一五五二一四四七一六
【清 水】妻島 靖子 〇一五五二一六三二五七八
【鹿 追】武田 耕次 〇一五五二一六二二一七六
【芽 室】米倉 興幸 〇一五五二一六三二五八九
【中札内】西村 和正 〇一五五二一六七二七七四
【更 別】小刀 彬 博 〇一五五二一六二二六五七
【大 樹】有岡千恵子 〇一五五二一五八二二八
【広 尾】前崎 茂 〇一五五二一四三四〇
【幕 別】野原 恵子 〇一五五二一四三二七五
【札内東】鈴木志摩子 〇一五五二一六六七五七
【札内西】成沢せい子 〇一五五二一六五九〇三
【忠 類】増田 武夫 〇一五五二一五八二六〇七
【豊 頃】岩井 明 〇一五五二一五七四二六三四
【池 田】吉田 清治 〇一五五二一八六一〇
【本 別】加藤 孝一 〇一五五二一四八二二
【足 寄】田利美智子 〇一五五二一四〇〇〇
【陸 別】餌取 貢 〇一五五二一七三三九〇
【東 川】加藤 みち 〇一五五二一六三二一八
【柏 川】加藤 昌明 〇一五五二一五五〇八四
【光 南】村上やよい 〇一五五二一五五八八
【鉄 南】牧野美智子 〇一五五二一八九六五
【中 央】田村力オリ 〇一五五二一六二〇七
【啓 北】内田 豊 〇一五五二一六三八一八
【栄 川】岡山 啓子 〇一五五二一三〇五三七
【開 西】岡本 顕 〇一五五二一四四六五二二
【西帯広】清水美喜子 〇一五五二一三七二七八
【西 南】田所 豊之 〇一五五二一七五八三
【緑ヶ丘】片石 祐一 〇一五五二一四四三
【白 樺】高宮 裕 〇一五五二一四八八二
【新 緑】渡辺 宗雄 〇一五五二一六二二四
【柏 林 台】横塚恵利子 〇一五五二一七九〇
【緑 西】村上久美子 〇一五五二一六八五二
【稲 田 北】平 麗子 〇一五五二一四〇七一五
【稲 田 南】藤田 功 〇一五五二一四八六九五一
【大 空】畑中 庸助 〇一五五二一四八六九五一
【川 西】伊沢佐恵子 〇一五五二一六〇二五〇六